

# 高市早苗vs.抵抗勢力 憲法改正の行方 月刊「正論」6月号、本日発売

日本の針路を問う論壇誌、月刊「正論」6月号(産経新聞社発行)を5月1日に発売しました。読みどころは、沖縄・辺野古の現状を問う特集「辺野古の抗議船`転覆、」と、高市政権が直面する内政・外交の諸課題への徹底分析です。岩田温氏は「高市早苗 vs.抵抗勢力」と題し、国旗損壊罪や憲法改正を巡る反高市勢力との攻防を詳述。竹田恒泰氏は、皇室典範改正の動きについて懸念材料を指摘しています。また、石原伸晃氏と石原宏高環境相による兄弟対談では、父・慎太郎氏との思い出を語りつつ、高市内閣の課題について語り合います。外交・安全保障面では、阿比留瑠比氏による台湾訪問記や、山田吉彦氏と兼原信克氏による「ホルムズ海峡危機」への緊急提言を掲載。さらに、門田隆将氏と石井望氏が歴史的知見から尖閣諸島問題を読み解くなど、世界の中の日本が進むべき道を提示しています。豪華連載陣によるコラムも加わり、今月も熱い議論を展開する一冊です。

岩田温 高市早苗 vs.抵抗勢力 国旗損壊罪、憲法改正の行方

竹田恒泰 高市首相は皇統を守れるか 最大の火種は…

江崎道朗 国家情報会議法が監視社会を招くか？

阿比留瑠比 台湾訪問記 「一つの中国」は絵空事

石原伸晃×石原宏高(環境大臣)

石原 `兄弟、対談 父・慎太郎と高市早苗

山田吉彦(参議院議員) ホルムズ海峡 日本は無力だった…

兼原信克 ホルムズ海峡危機と憲法改正

三浦小太郎 イラン革命防衛隊と筑波大教授殺害事件

宮崎正弘 AIバブル崩壊が見えてきた

門田隆将×石井望 中国を黙らせる歴史 尖閣1660

谷口智彦 観望台Observatory

ソレ移民？ 慌てる必要どこにある

八木秀次 フロントアベニュー 「マッカーサー指令」から脱却せよ

島田洋一 アメリカの深層 次はキューバの共産主義

本郷和人 日本史 `裏、読み 「征夷大將軍」その実態は…

矢板明夫 チャイナ監視台 国民党主席訪中も習近平総書記は冷遇



【公式HP】

編集人・菅原慎太郎／発行人・中村将／印刷所・大日本印刷株式会社／発行所・産経新聞社

【月刊正論公式HP】 <https://www.sankei.com/monthly-seiron/magazine/>

定価950円(本体864円+税)。書店などで購入できます。定期購読(税込み10,080円、年間・送料無料)は、富士山マガジンサービス(フリーダイヤル:0120-223-223)まで。